

愛知県・春日井市総合防災訓練

南海トラフ地震による被災に備え、「県民総ぐるみ防災訓練」として愛知県、春日井市、各防災関係機関、地域住民等の参加協力のもと、総合的な実働訓練を実施。愛知県生協連と県内6生協が一緒になって、今年も救援物資を物資集積所へ輸送する訓練に参加しました。

◇日時 平成29年8月20日(日)

◇会場 春日井市朝宮公園

◇主催 愛知県・春日井市



◇参加生協

コープあいち、あいち、一宮、生活クラブ
トヨタ、かりや愛知中央、愛知県生協連



「協働で築く地域防災力」 ～育てよう自助 繋げよう共助～

大規模災害発生時における迅速かつ的確な応急活動のための協力体制の確立や、地域の連携を活かした防災力の強化を図るとともに、防災意識の高揚を図る。

◆想定災害 南海トラフ地震

◆状況

平成29年8月20日(日)、駿河湾から日向灘を震源域として大規模な地震が発生した。東海地方から西日本の広い範囲で非常に激しく揺れ、春日井市では震度6弱を観測した。この地震により、市内では倒壊した家屋等の下敷きになった人がいるとの情報があるほか、火災の発生、道路等の損壊や、電気、通信、ガス、水道等のライフラインなど、各地で甚大な被害が発生している模様。



全体訓練の様子

■消防車両出動



■炊き出し



■住民参加訓練
(バケツリレー)



■被災車両救助



◇生協の訓練内容

愛知県から依頼のあった救援物資を集積場に届け、訓練者と一緒に物資をおろし、仕分けし、さらに各地の集積拠点に届けるため、生協のトラックに積み替えて出発し輸送(住民ボランティア参加)

▼救援物資を広域集積場へ輸送、荷卸し



▼広域集積場で仕分け積み替え、各地の集積拠へ輸送

